

2019年3月1日

報道関係各位

幼児教育・小学校教育に関する保護者の意識調査2019

小学校入学前に子どもに身につけてほしいと期待すること
最多は「自立しようとする心の芽生え」

子どもに就いてほしい職業 1位「公務員」
男の子の親では研究職、女の子の親には医療系や教職などが人気

理想の幼稚園・保育園の先生
TOP2「ほめるのが上手」「こころと向き合ってくれる」

子どものこころと真剣に向き合ってくれる先生のイメージ
スポーツ部門では1位「イチローさん」

私たち大谷大学が育てたいのは、子どものこころを理解できる先生。「こころ先生」の育成をめざす大谷大学教育学部では、幼児や小学生の親が、子どもの教育や先生に対してどのような意識を持っているのかを明らかにするため、「幼児教育・小学校教育に関する保護者の意識調査」をインターネットリサーチにより実施し、1,000名の有効サンプルを集計しました。(調査協力会社: ネットエイジア株式会社)

《調査概要》

- ◆調査タイトル : 幼児教育・小学校教育に関する保護者の意識調査 2019
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする幼稚園児・保育園児または小学生の子どもがいる20歳～59歳の男女
- ◆調査期間 : 2019年1月8日～1月9日
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査地域 : 全国
- ◆有効回答数 : 1,000サンプル(有効回答から親の性別×子どもの性別×各就学段階がほぼ均等になるように抽出)

	男の子			女の子			計
	幼稚園児・ 保育園児	小学校1年生 ～3年生	小学校4年生 ～6年生	幼稚園児・ 保育園児	小学校1年生 ～3年生	小学校4年生 ～6年生	
男性	84s	83s	83s	84s	83s	83s	500s
女性	84s	83s	83s	84s	83s	83s	500s

- ◆調査協力会社 : ネットエイジア株式会社

INDEX

≫ 第1章:子どもに対する期待と不安 P.3～P.6

- 「子どもの教育に関して不安を感じている」園児・小学生の親の約8割
- 小学校入学前に子どもに身につけてほしいと期待すること 最多は「自立しようとする心の芽生え」
- 子どもに就いてほしい職業 1位「公務員」、男の子の親では研究職、女の子の親には医療系や教職などが人気
- 小学校高学年男子が就きたい職業1位「ユーチューバー」、女子が就きたい職業1位は「ケーキ屋・パン屋」

≫ 第2章:子どもの先生に対する親の意識 P.7～P.8

- 理想の幼稚園・保育園の先生 TOP2「ほめるのが上手」「こころと向き合ってくれる」
- 理想の小学校の先生 TOP2「真剣に話を聞いてくれる」「信頼関係を築けている」
- 子どもが認められると親も幸せな気持ちに 嬉しかった言葉は「思いやりがありますね」「頑張り屋ですね」

≫ 第3章:今でもこころに残っている先生・思い出 P.9～P.12

- 親が小学生の頃に好きだった先生 1位「笑わせてくれる先生」2位「優しい先生」3位「認めてくれる先生」
- 幼稚園・保育園時代の先生との思い出 「運動会」「おゆうぎ会・発表会」「遠足」
- 小学校時代の先生との思い出 「修学旅行」「運動会・体育祭」「卒業式」
- 保護者の経験談 3人に1人が「自身が小学生だったとき、こころと向き合ってくれた先生がいた」と回答
- 5人に1人が「自身が小学生だったとき、人生を変えてくれた先生がいた」と回答
- “今でもこころに残る！小学校の先生の話・言葉” 1位「道徳や生き方についての話」2位「ほめてくれた言葉」

≫ 第4章:子どものこころに真剣に向き合ってくれる理想の先生 P.13

- 子どものこころと真剣に向き合ってくれる先生のイメージ スポーツ部門では1位「イチローさん」

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「大谷大学教育学部調べ」と付記のうえ、ご使用いただきますようお願い申し上げます。

調査結果

》 第1章:子どもに対する期待と不安

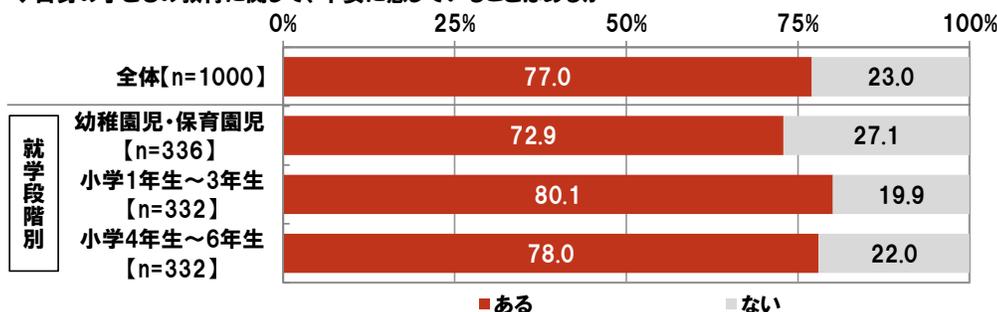
◆「子どもの教育に関して不安を感じている」園児・小学生の親の約8割

幼稚園児・保育園児または小学生の子どもがいる20歳～59歳の男女1,000名(全回答者)に、子どもの教育に関する意識について質問しました。

まず、全回答者(1,000名)に、自身の子どもの教育に関して、不安を感じていることがあるか聞いたところ、「ある」は77.0%となり、何らかの不安を持っている親が多数を占めました。

子どもの就学段階別にみると、小学校低学年(1～3年生)の親が80.1%で最も高くなりました。

◆自身の子どもの教育に関して、不安を感じていることはあるか



※幼稚園児・保育園児の親には、「小学校入学に向けて不安を感じる」として聴取

不安を感じていることがあると回答した人(770名)に、どのようなことを不安を感じているか聞いたところ、「友達との付き合い・関係」(43.0%)が最も高く、次いで、「学習習得状況」(38.1%)、「学習意欲」(31.6%)、「家庭での学習習慣」(30.0%)、「運動能力」(26.2%)となりました。子どもの友人関係や学習についての不安を抱えている親が多いようです。

男女別にみると、男性では「学習習得状況」(35.5%)、女性では「友達との付き合い・関係」(55.0%)が最も高くなりました。パパが最も気になるのは学習面、ママが最も気になるのは友人関係ということがわかりました。

子どもの就学段階別にみると、園児の親では「担任の先生との関係」(17.1%)、小学校低学年(1～3年生)の親では「授業中の態度」(23.7%)、小学校高学年(4～6年生)の親では「反抗期」(23.6%)や「進路・受験」(24.7%)がそれぞれ他の層と比べて高くなりました。

◆自身の子どもの教育に関することで、不安を感じていること [複数回答]

対象:自身の子どもの教育に関して、不安を感じていることがある人



■全体比+10pt以上 / ■全体比+5pt以上 / ■全体比-5pt以下 / ■全体比-10pt以下

(%)

※幼稚園児・保育園児の親には、「小学校入学に向けて不安を感じる」として聴取

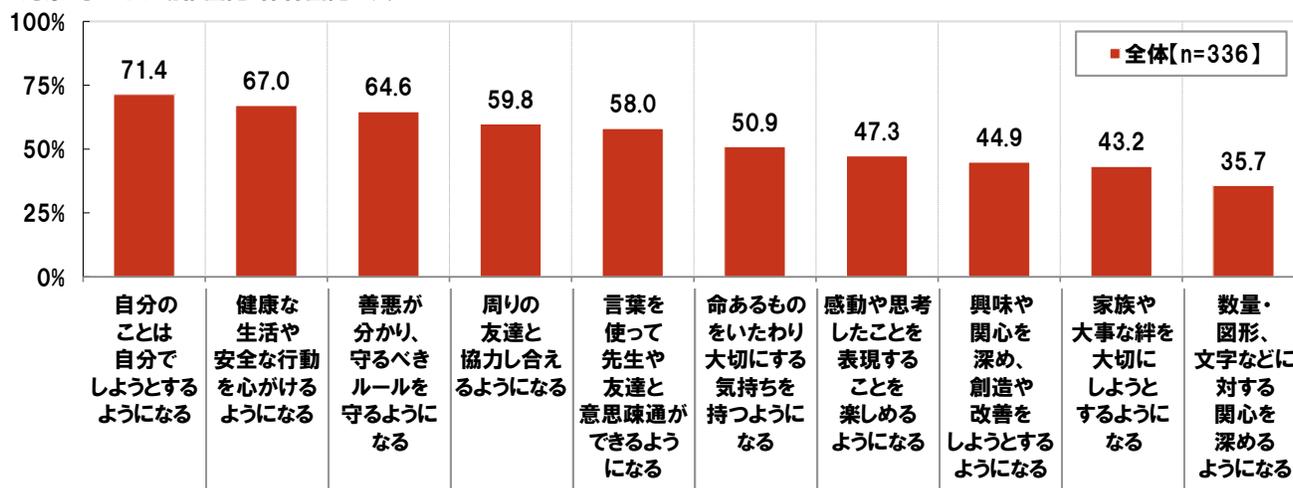
◆小学校入学前に子どもに身につけてほしいと期待すること 最多は「自立しようとする心の芽生え」

子どもの小学校入学は大きな節目となる出来事ですが、入学を迎える子どもに対して、どのような姿を期待している親が多いのでしょうか。

幼稚園児・保育園児の親(336名)に、小学校入学前までに、自身の子どもにできるようになってほしいと思うことを聞いたところ、「自分のことは自分でしようとするようになる」が71.4%で最も高くなり、次いで、「健康な生活や安全な行動を心がけるようになる」(67.0%)、「善悪が分かり、守るべきルールを守るようになる」(64.6%)となりました。先生や親に頼ってばかりではなく、自立心を持ってほしいと考える親が多いことがわかりました。以降、「周りの友達と協力し合えるようになる」(59.8%)、「言葉を使って先生や友達と意思疎通ができるようになる」(58.0%)、「命あるものをいたわり大切にすることを大切にするようになる」(50.9%)、「感動や思考したことを表現することを楽しめるようになる」(47.3%)、「興味や関心を深め、創造や改善しようとするようになる」(44.9%)、「家族や大事な絆を大切にしようとするようになる」(43.2%)、「数量・図形、文字などに対する関心を深めるようになる」(35.7%)が続きました。コミュニケーション能力について、子どもの成長を期待している親が多いようです。

◆小学校入学前までに、自身の子どもにできるようになってほしいと思うこと [複数回答]

対象：子どもが幼稚園児・保育園児の人



◆子どもに就いてほしい職業 1位「公務員」、男の子の親では研究職、女の子の親には医療系や教職などが人気

親は子どもに将来どのような職業に就いてほしいと思っているのでしょうか。

自身の子どもの将来就いてほしい職業があると回答した人(483名)の回答結果をみると、「公務員」(39.5%)が1位となりました。以下、2位「会社員」(29.6%)、3位「医師」(20.1%)が続きました。

男の子の親の回答をみると、「学者・研究者」(17.9%)が4位となりました。近年日本人のノーベル賞受賞者が増えていることなどを背景に、研究職に関心を持つようになった親が多いのではないのでしょうか。

他方、女の子の親の回答をみると、「看護師」(2位、26.8%)や「薬剤師」(3位、24.7%)といった医療関係職、「幼稚園・保育園の先生」(6位、14.3%)や「学校の先生」(7位、12.1%)といった教職が上位に挙がりました。

◆自身の子どもの、将来就いてほしい職業 [複数回答] ※上位10位までを表示

対象:自身の子どもの、将来就いてほしい職業があると回答した人

全体[n=483]			男の子の親[n=252]			女の子の親[n=231]		
順位	職業	%	順位	職業	%	順位	職業	%
1位	公務員	39.5	1位	公務員	40.5	1位	公務員	38.5
2位	会社員	29.6	2位	会社員	34.1	2位	看護師	26.8
3位	医師	20.1	3位	医師	22.6	3位	会社員	24.7
4位	薬剤師	19.5	4位	学者・研究者	17.9		薬剤師	24.7
5位	学者・研究者	13.7	5位	起業家・社長	16.7	5位	医師	17.3
	看護師	13.7	6位	薬剤師	14.7	6位	幼稚園・保育園の先生	14.3
7位	起業家・社長	11.0	7位	プログラマー	14.3	7位	学校の先生	12.1
8位	プログラマー	10.8	8位	警察官	11.9	8位	ケーキ屋・パン屋	11.7
9位	学校の先生	9.9	9位	建築家	11.1	9位	学者・研究者	9.1
10位	ケーキ屋・パン屋	8.7	10位	パイロット	9.9	10位	芸能人(俳優、芸人、モデルなど)	8.7

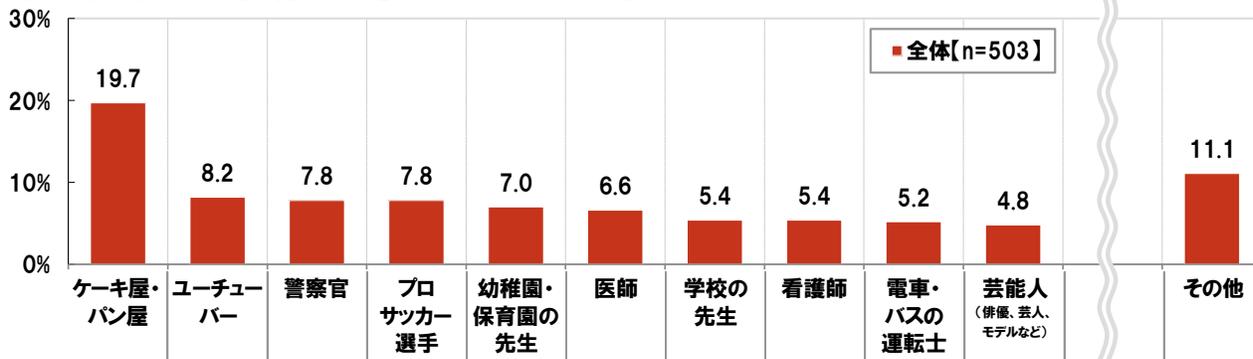
◆小学校高学年男子が就きたい職業1位「ユーチューバー」、女子が就きたい職業1位は「ケーキ屋・パン屋」

では、子ども自身は、どのような職業に就きたいと思っているのでしょうか。

自身の子どもの将来就きたいと思っている職業があると回答した人(503名)の回答結果をみると、1位「ケーキ屋・パン屋」(19.7%)、2位「ユーチューバー」(8.2%)、3位「警察官」「プロサッカー選手」(同率7.8%)となりました。

また、提示した選択肢のうち、「その他」は11.1%と少なくなく、職業に対する子どもの意識が多様化していることがうかがえます。

◆子ども自身が、将来就きたいと思っている職業【複数回答】※上位10位までを表示
対象:自身の子どもの将来就きたいと思っている職業があると回答した人



就学段階別にみると、幼稚園児・保育園児の男の子では、1位「警察官」(25.9%)、2位「電車・バスの運転士」(22.4%)、幼稚園児・保育園児の女の子では、1位「ケーキ屋・パン屋」(44.9%)、2位「幼稚園・保育園の先生」(19.2%)でした。カッコイイ制服姿や乗り物などに興味を持つ男の子や、美味しいケーキやパンを作る生活を夢見る女の子、身近な先生に憧れを抱く女の子が多いようです。また、小学4年生～6年生の男の子では「ユーチューバー」(20.9%)が1位、小学4年生～6年生の女の子では「ケーキ屋・パン屋」(18.9%)が1位になりました。

◆子ども自身が、将来就きたいと思っている職業【複数回答】※各上位5位までを表示
対象:自身の子どもの将来就きたいと思っている職業があると回答した人

幼稚園児・保育園児の男の子[n=58]		小学1年生～3年生の男の子[n=89]		小学4年生～6年生の男の子[n=86]	
順位	職業	順位	職業	順位	職業
1位	警察官	1位	プロサッカー選手	1位	ユーチューバー
2位	電車・バスの運転士	2位	ユーチューバー	2位	プロサッカー選手
3位	消防士	2位	電車・バスの運転士	3位	医師
4位	プロサッカー選手	4位	警察官	3位	プロ野球選手
5位	プロ野球選手	4位	プロ野球選手	5位	シェフ・料理人
	パイロット			5位	学者・研究者
					ゲームクリエイター

幼稚園児・保育園児の女の子[n=78]		小学1年生～3年生の女の子[n=97]		小学4年生～6年生の女の子[n=95]	
順位	職業	順位	職業	順位	職業
1位	ケーキ屋・パン屋	1位	ケーキ屋・パン屋	1位	ケーキ屋・パン屋
2位	幼稚園・保育園の先生	2位	学校の先生	2位	看護師
3位	警察官	3位	幼稚園・保育園の先生	3位	医師
	看護師	3位	芸能人(俳優、芸人、モデルなど)	4位	学校の先生
5位	医師	5位	芸術家(画家、演奏家など)		漫画家
	花屋	5位	花屋		

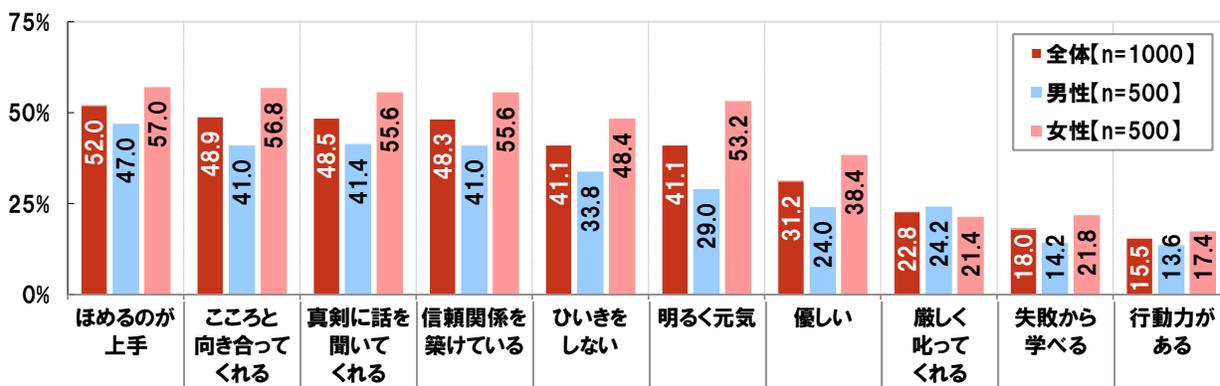
》 第2章:子どもの先生に対する親の意識

- ◆理想の幼稚園・保育園の先生 TOP2「ほめるのが上手」「こころと向き合ってくれる」
- ◆理想の小学校の先生 TOP2「真剣に話を聞いてくれる」「信頼関係を築けている」

子どもの教育に携わる先生に対しては、どのような希望を持っている親が多いのでしょうか。

全回答者(1,000名)に、幼稚園・保育園の先生の理想像を聞いたところ、「ほめるのが上手」が52.0%で最も高く、次いで、「こころと向き合ってくれる」(48.9%)、「真剣に話を聞いてくれる」(48.5%)となりました。ほめ上手な先生や、子どもの“こころ”に対して真摯に向き合ってくれる先生、話に対して真剣に耳を傾けてくれる先生を、幼稚園・保育園の先生の理想像と考える人が多いようです。また、「優しい」は31.2%、「厳しく叱ってくれる」は22.8%と、幼稚園・保育園の先生には厳しさより優しさを求める親が多い傾向がみられました。

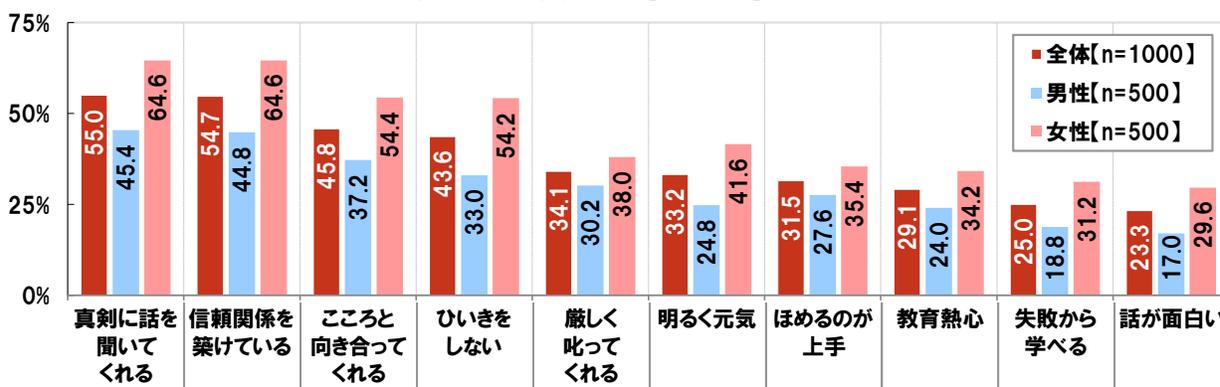
◆幼稚園・保育園の先生の理想像(子どもに対する接し方や教育姿勢など) [複数回答] ※上位10位までを表示



次に、小学校の先生の理想像を聞いたところ、「真剣に話を聞いてくれる」が55.0%で最も高く、「信頼関係を築けている」(54.7%)が続きました。小学校の先生の場合は、話を聞いてくれる姿勢や信頼関係を重視する親が多いことがわかりました。

男女別にみると、「ひいきをしない」は女性では54.2%と、男性(33.0%)に比べて21.2ポイント高くなりました。ママは小学校の先生に公平な態度を求める傾向が高いようです。

◆小学校の先生の理想像(子どもに対する接し方や教育姿勢など) [複数回答] ※上位10位までを表示



◆子どもが認められると親も幸せな気持ちに 嬉しかった言葉は「思いやりがありますね」「頑張り屋ですね」

不安や悩みを抱えながら、子どもを幼稚園・保育園や小学校に通わせている親の気持ちとしては、自身の子どもに関する言葉を先生から聞くことで、安心したり、勇気付けられたりすることがあると思います。

そこで、全回答者(1,000名)に、自身の子どもに対し、先生からかけられた言葉のなかで、嬉しかった言葉は何か聞いたところ、1位は「優しいですね・思いやりがありますね」(114人)、2位「頑張っていますね・頑張り屋ですね」(55人)、3位「よく頑張りましたね」(29人)となりました。自身の子どもが幼稚園・保育園や小学校で優しさや思いやりを持って行動しているというのを聞いて、何より嬉しいと感じる親が多いようです。また、子どもの頑張り先生に認めてもらえることにも喜びを感じる親が多い結果となりました。

◆自身の子どもに対し、先生からかけられた言葉のなかで、嬉しかった言葉
[自由回答] ※上位10位までを表示

	全体[n=1000]	人数
1位	優しいですね・思いやりがありますね	114
2位	頑張っていますね・頑張り屋ですね	55
3位	よく頑張りましたね	29
4位	よくできましたね・〇〇ができましたよ	25
	友達と仲が良いです・人気者です	25
6位	頭が良いですね・優秀ですね	18
7位	いつも元気・楽しそうです	16
	しっかりしていますね	16
9位	心配ないです・言うことはありません	13
10位	成長していますね	12

男女別にみると、男性では「よくできましたね・〇〇ができましたよ」(18人)が4位となり、女性では「友達と仲が良いです・人気者です」(17人)が3位となりました。子どもが何かを達成することを嬉しく思うパパや、友達との関係を上手く築けているというのを聞いて安心するママが少なくないようです。

◆(男女別)自身の子どもに対し、先生からかけられた言葉のなかで、嬉しかった言葉
[自由回答] ※上位10位までを表示

男性[n=500]			女性[n=500]		
		人数			人数
1位	優しいですね・思いやりがありますね	55	1位	優しいですね・思いやりがありますね	59
2位	頑張っていますね・頑張り屋ですね	21	2位	頑張っていますね・頑張り屋ですね	34
3位	よく頑張りましたね	20	3位	友達と仲が良いです・人気者です	17
4位	よくできましたね・〇〇ができましたよ	18	4位	成長していますね	12
5位	いつも元気・楽しそうです	9		頭が良いですね・優秀ですね	12
6位	しっかりしていますね	8	6位	よく頑張りましたね	9
	友達と仲が良いです・人気者です	8		積極的です	9
8位	ありがとう	6	8位	いつもニコニコ・笑顔ですね	8
	クラスのまとめ役・リーダーです	6		しっかりしていますね	8
	心配ないです・言うことはありません	6		いつも元気・楽しそうです	7
	頭が良いですね・優秀ですね	6	10位	よくできましたね・〇〇ができましたよ	7
				心配ないです・言うことはありません	7

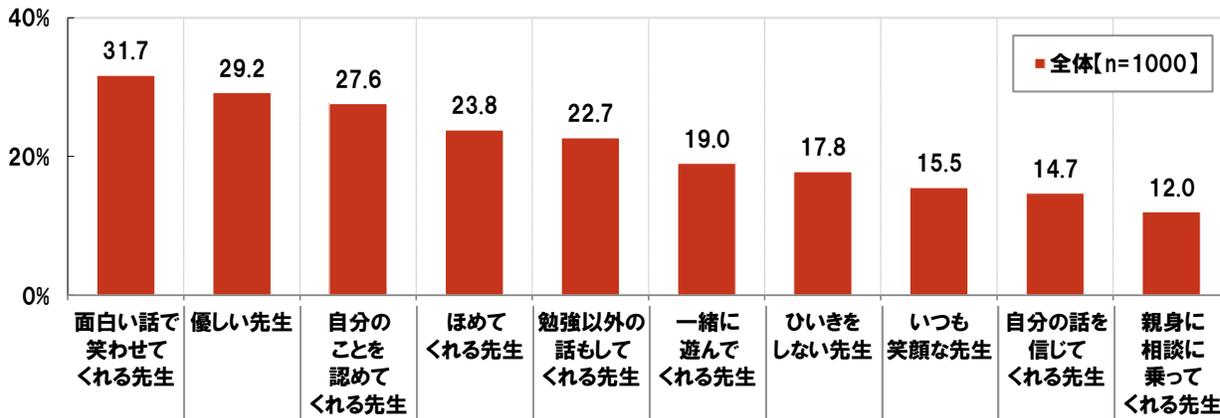
» **第3章:今でもこころに残っている先生・思い出**

◆**親が小学生の頃に好きだった先生 1位「笑わせてくれる先生」2位「優しい先生」3位「認めてくれる先生」**

親自身は、自身が子どもの頃、どのような先生を望んでいたのでしょうか。

全回答者(1,000名)に、自身が小学生の頃に好きだったのは、どのような先生かを聞いたところ、「面白い話で笑わせてくれる先生」が31.7%で最も高くなりました。笑わせて楽しませてくれる先生に魅力を感じていた人が多いようです。次いで、「優しい先生」(29.2%)、「自分のことを認めてくれる先生」(27.6%)となりました。

◆**小学生の頃に好きだった先生 [複数回答] ※上位10位までを表示**

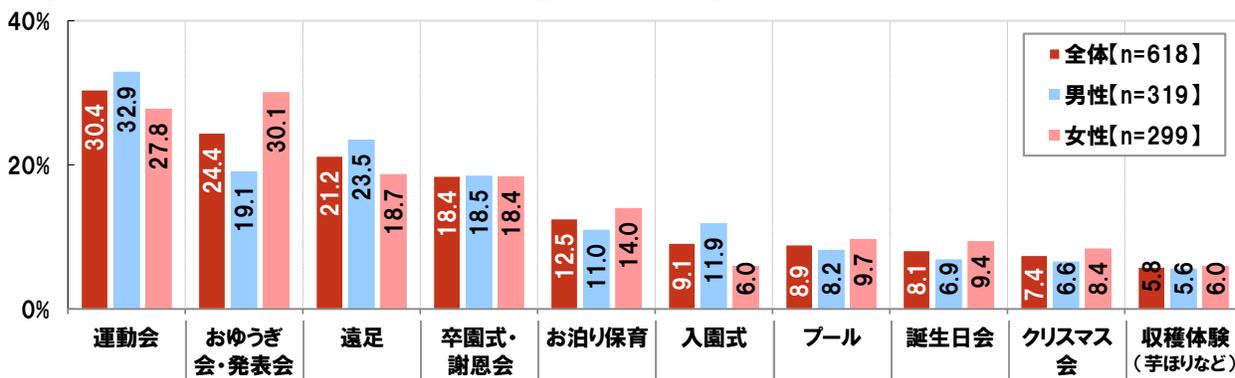


- ◆ 幼稚園・保育園時代の先生との思い出 「運動会」「おゆうぎ会・発表会」「遠足」
- ◆ 小学校時代の先生との思い出 「修学旅行」「運動会・体育祭」「卒業式」

自身が子どもの頃にお世話になった先生との思い出が強く心に残っている人(618名)に、どのようなことが思い出に残っているかを幼稚園・保育園と小学校とに分けて聞いたところ、幼稚園・保育園に通っていた頃については、「運動会」が30.4%で最も高く、次いで、「おゆうぎ会・発表会」(24.4%)、「遠足」(21.2%)となりました。運動会やおゆうぎ会・発表会は、園生活のなかでも大きな行事の一つであり、練習で先生に指導してもらったことなどが思い出に残っている人が多いのではないのでしょうか。

男女別にみると、男性では「運動会」(32.9%)、女性では「おゆうぎ会・発表会」(30.1%)が最も高くなりました。

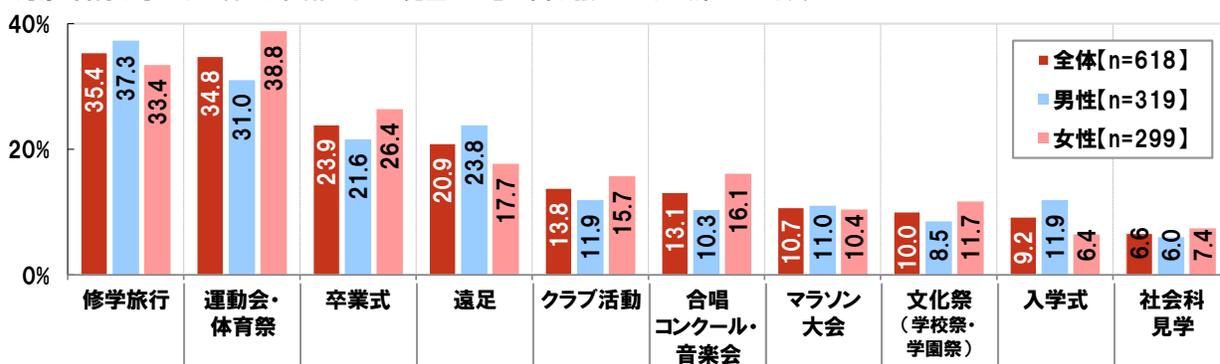
◆<幼稚園・保育園>に通っていた頃の先生との思い出で、強く心に残っているもの [複数回答] ※上位10位までを表示
対象:自身が子どもの頃にお世話になった先生との思い出が強く心に残っている人



また、小学校に通っていた頃については、「修学旅行」が35.4%で最も高くなりました。旅先で先生と楽しい時間を過ごした経験が、印象に残っているという人が多いようです。以降、「運動会・体育祭」(34.8%)、「卒業式」(23.9%)が続きました。

男女で比較すると、女性では、「運動会・体育祭」(男性31.0%、女性38.8%)や「合唱コンクール・音楽会」(男性10.3%、女性16.1%)が男性と比べて高い傾向がありました。一生懸命練習を重ねて本番を迎えるという活動のなかで、先生と過ごした時間が印象深い思い出となっているのではないのでしょうか。

◆<小学校>に通っていた頃の先生との思い出で、強く心に残っているもの [複数回答] ※上位10位までを表示
対象:自身が子どもの頃にお世話になった先生との思い出が強く心に残っている人



- ◆保護者の経験談 3人に1人が「自身が小学生だったとき、こころと向き合ってくれた先生がいた」と回答
- ◆5人に1人が「自身が小学生だったとき、人生を変えてくれた先生がいた」と回答

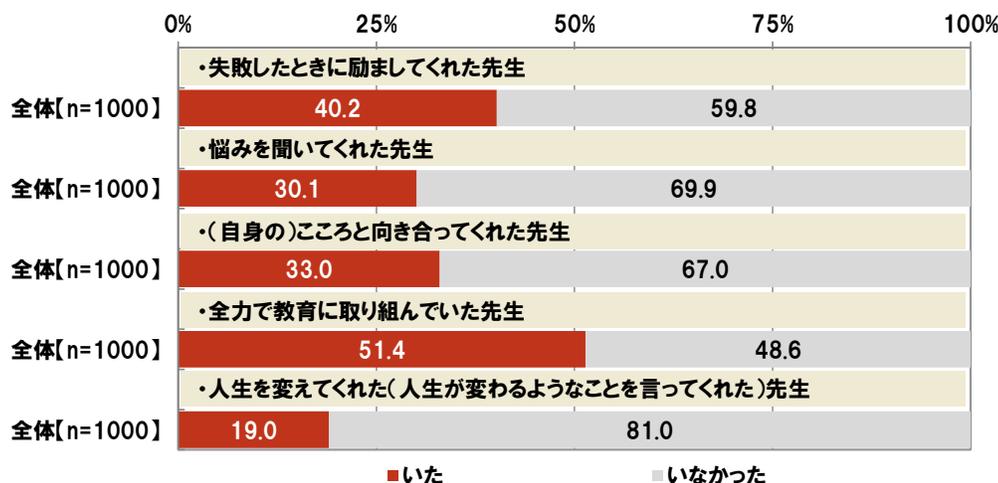
続いて、全回答者(1,000名)に、先生のタイプをいくつか提示し、自身が小学生の頃にそのような先生がいたかどうか質問を行いました。

「いた」という人の割合をみると、【失敗したときに励ましてくれた先生】では40.2%、【悩みを聞いてくれた先生】では30.1%、【こころと向き合ってくれた先生】では33.0%となりました。小学校の先生から精神面でのサポートを受けたという人は少なくないようです。

また、【全力で教育に取り組んでいた先生】では、「いた」という人の割合は51.4%となり、教育熱心な先生に出会えたという人が多数派であることがわかりました。

そのほか、【人生を変えてくれた(人生が変わるようなことを言ってくれた)先生】では、「いた」という人の割合は19.0%となりました。

◆自身が小学生の頃、以下のような先生はいたか [各単一回答]



◆“今でもこころに残る！小学校の先生の話・言葉” 1位「道徳や生き方についての話」2位「ほめてくれた言葉」

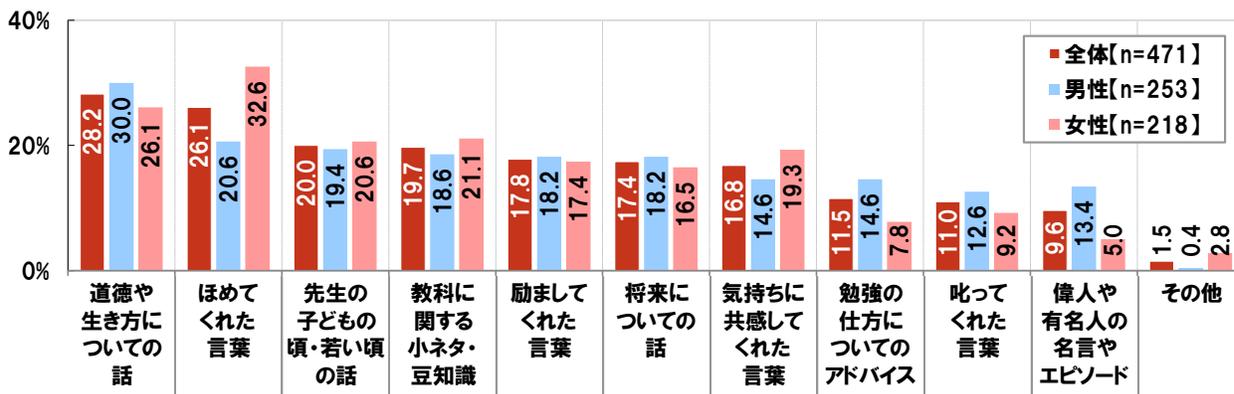
先生から聞いた言葉や話が、いつまでもこころに残り、生涯忘れられないものとなっているという人は少なくないのではないのでしょうか。

今でもこころに残っている話や言葉があるという人(471名)に、その内容を聞いたところ、「道徳や生き方についての話」が28.2%で最も高くなりました。先生の人生観が垣間見られるような深い内容の話に、こころを動かされたという人が多いようです。次いで、「ほめてくれた言葉」(26.1%)、「先生の子どもの頃・若い頃の話」(20.0%)となりました。先生の若かりし頃の話に、意外性を感じたり親近感を抱いたりした人が多いのではないのでしょうか。

男女別にみると、「勉強の仕方についてのアドバイス」(男性14.6%、女性7.8%)や「偉人や有名人の名言やエピソード」(男性13.4%、女性5.0%)では男性のほうが高くなりました。勉強に行き詰まったときに先生からもらったアドバイスや、授業中などに先生が話してくれた名言や偉人伝が印象的だったと感じている人は男性に多いことがわかりました。他方、「ほめてくれた言葉」(男性20.6%、女性32.6%)では女性のほうが高くなりました。先生からのほめ言葉が嬉しい記憶となっているという人は女性に多いようです。

◆自身が小学生の頃に先生から聞いた話や言葉のなかで、今でもこころに残っていること [複数回答]

対象:今でもこころに残っている話や言葉がある人



» 第4章:子どものころに真剣に向き合ってくれる理想の先生

◆子どものころと真剣に向き合ってくれる先生のイメージ スポーツ部門では1位「イチローさん」

最後に、全回答者(1,000名)に、子どものころに真剣に向き合ってくれる理想の先生のイメージに合う有名人について聞きました。

<芸能部門>では、ドラマ『3年B組金八先生』シリーズで教師役を30年以上演じた「武田鉄矢さん」(81人)が1位となりました。以下、2位「所ジョージさん」(29人)、3位「ビートたけしさん」(20人)と、気さくに接してくれそうな所ジョージさんや、辛口の指導をしてくれそうなビートたけしさんのような人が、理想の先生として上位に挙がりました。

<スポーツ部門>では、1位「イチローさん」(129人)、2位「松岡修造さん」(120人)、3位「王貞治さん」(21人)となりました。

◆「子どものころに真剣に向き合ってくれる理想の先生」のイメージに合う有名人 [各自由回答]
※各上位10位までを表示

<芸能部門>			<スポーツ部門>		
順位	全体[n=1000]	人数	順位	全体[n=1000]	人数
1位	武田鉄矢	81	1位	イチロー	129
2位	所ジョージ	29	2位	松岡修造	120
3位	ビートたけし	20	3位	王貞治	21
4位	天海祐希	18	4位	松井秀喜	16
5位	明石家さんま	17		三浦知良	14
6位	タモリ	14	5位	大谷翔平	14
7位	マツコ・デラックス	12		長谷部誠	14
8位	水谷豊	10	8位	本田圭佑	12
9位	阿部寛	9	9位	羽生結弦	10
10位	大泉洋 / 武井壮	各8	10位	錦織圭	9

■■本調査に関するお問い合わせ窓口■■

大谷大学 企画課

TEL :075-411-8115

E-Mail :kikakuka@sec.otani.ac.jp

■■大谷大学 概要■■

学校法人真宗大谷学園 大谷大学

学長 :木越 康

設立 :1901年10月13日

所在地 :京都/本部キャンパス...京都市北区小山上総町
滋賀/湖西キャンパス...滋賀県大津市雄琴北1